



ほなみ

山形市立金井小学校

学校だより 第8号

R元. 11. 28発行

校長：佐藤 昌彦

児童数 834名

(11月1日 現在)

クラブ活動

ほなみ童太鼓クラブ

音だけでなく、ばちさばきもぴったりのそろった、見事な演奏でした。



ダブルダッチクラブ

二本のロープをさりげなく跳ぶ姿の影には、地道な努力がかかれています。

金管バンドクラブ

秋には発表の機会が連続、回を重ねることに確実にレベルアップ！



ほなみフェスタ

十一月八日、「二人一人が全力をつくして、笑顔広がるほなみフェスタにしよう」をテーマに開催しました。

ダンスクラブ

今年は、チャダンスにチャレンジ。笑顔と元気が、はじけました。

二年 金井を探検して気がついたことを、自分の言葉で発表



一年 初めてのフェスタ。秋と仲良しになった体験を堂々と表現



四年 歌声だけでなく学年が一つの波のようにゆれ、心もぴったりに



三年 できることが、どんどん増える喜びを合奏・群読・歌で表現



五年 自分たちの力でつくりあげた表現。本気の歌声が伝わりました



六年 課題に対する自分の思いをメッセージにした最高学年の表現





先輩に学ぶ



創立記念にあたり、紐解いてみた資料に、
次のようなものがありました。昭和17年の先輩方の研究綴りです。

柿の皮の利用

【紙面の関係でかなり略しています】

今や我が国は大東亜共栄圏確立のために大戦争をしております。国内はいろいろと統制されております。船で南の国より輸入されてくる物も、できるだけ国内で使える物を研究して間に合わせなければ成りません。南の国より輸入される砂糖も国内でできるもので、変わりを見つけるのがよいと思います。

干し柿にする柿の皮をきれいにむいたものを、たくあん漬けや青菜漬けにいれて漬け込みますと、甘みが出て非常においしく食べられます。それで私は、柿の皮をすりつぶして、砂糖の代わりにできるだろうと思いました。

【製法の説明】

柿の皮を天日で干し、すりつぶした砂糖の代わりに煮物などに入れますと、本物の砂糖よりは劣っておりますが、家の人だけで食べるには、大丈夫だと思います。

戦争で、海外からの輸入が容易ではなかった時代。先輩方は、生活をよくするために、知恵を出し様々考え工夫していたことがうかがえます。この冊子には、こうした研究が数多く綴られていました。そして、先輩は、最後にこうまとめています。

いずれは、世界が平和になって、南方の国々から多くの砂糖が送られて来るでしょうが、今はまだまだ、積極的にやっていきたいと思っています。

先輩が書かれているように、今の日本は平和になり、世界の国々からいろいろなものを買うことができます。物不足に悩むことはなくなりました。でも、地球の温暖化の影響か、すごい台風や大雨で多くの方が苦しんでいます。また、プラスチックゴミが、海に流れ込み、たくさんの生き物を傷つけています。解決しなくてはならない問題は、山積みです。こうした問題を自分のことととらえ、解決するためにいろいろ考えアイデアを出していく、私たちも、そんな金井小学校の先輩の姿を引き継ぎ、目指していこうと、子どもたちと話しました。

感謝の会 交通指導員・見守り隊のみなさん「ありがとうございます」

11月25日、児童会の計画委員が中心となり、交通指導員・見守り隊のみなさんをお招きして『感謝の会』が行われました。暑い日も、雨の日も、体調のすぐれない日も、交差点に立ち、守ってくださることへの感謝を伝えました。加えて、自分たちも交通ルールをしっかり守ることと、明るいあいさつをすることを約束しました。



【12月の学校行事・PTA活動・地域行事】

5日(木) フリー参観

※駐車スペースが確保できませんので、車での来校はご遠慮ください。

6日(金) 小中合同学校保健委員会(金井コミセン)

14日(土) 工事の関係で停電

23日(月) 終業式

24日(火)～1月6日(月) 年末・年始休業

令和2年

1/7日(火) 始業式

